先駆者

中山啓

青空文庫

この瞬間世界は
尊い持物の一つを
失おうとしているのだ
革命をバイロンの熱で叫び出し
ホーマの調で
勝鬨(かちどき)をあげようとした君が
あわれ囚われとなって
虐政者の鉞の下に坐っている

君の晴れた瞳も華かな笑声も
もう再び俺達の手に
帰って来ないのだ
地を離れて——遥かに遥かに
あの蒼穹(そうきゅう)の彼方へ距(さ)りゆくのだ
歎いても泣いても
魂は再び帰って来ないのだ！

昔から幾千の思想家が磔（はりつけ）にせられ
幾万の改革者が烙（や）き殺されたことか
そしてその血潮が
深く溢れて湖（うみ）とよどみ
堤の切れるしばし前の
凄い沈静を保っている——

ああ世界は
偉大な生殖をなさんがために
惨（いた）ましい陣痛をなめている——
虐政者は自分が溺れる
湖の血を増さんがために
尊い反抗者を殺そうとしているのだ
馬鹿な悲劇だ——

見ておれ

もうしばらくすれば堤が切れる
そして血潮が洪水を起して
燐火を燃やしつつ
怨霊の叫喚と共に圧制者に押しよせる
もう遅い！　逃れようとても
溺れかかる虐政家の手足に
べっとりと血が粘り
殺された者の毛髪が藻のように絡みつく

振りあげた鉞の下に
あの世の扉が開く
中は咲き乱れた花園――
恍惚の楽が満ちている
君よ
安らかにその扉を押して
静かな世界に入りたまえ
天上から不思議な韻律が響いて来る

――そしてそれが
群衆の哀愁と縺(もつ)れて
君の死を讃美しているようだ

鉞が光った
僕は静かに黙祷しよう――

（発表誌不詳　一九五四年七月河出書房刊『日本現代詩大系』第七巻を底本）

青空文庫情報

底本：「日本プロレタリア文学集・38　プロレタリア詩集（一）」新日本出版社
1987（昭和62）年5月25日初版
底本の親本：「日本現代詩大系　第七巻」河出書房
1954（昭和29）年7月刊
入力：坂本真一
校正：フクポー
2017年9月24日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

先駆者

中山啓

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/